

あなたも会員になってください

- 会費 個人会員年会費 1口1000円
(団体会員年会費 3口以上)
- ゆうちょ銀行口座
記号 12050 番号 21748111
口座名義 関西生コン労組つぶしの弾圧を許さない東海の会
(カンサイナマコンロウソツブシノダンアツヲユルサナイトウカイノカイ)
- ・他の金融機関から振り込みの場合
ゆうちょ銀行 ニゼロハチ支店 普通預金 口座番号 2174811
(口座名義は上記に同じ)

(会の活動)※会則抜粋

- 9 当面の活動として以下を行う。
 - (1) 関西生コン労組への弾圧の実態を労働者、市民に知らせる
 - (2) 市民団体、ユニオン（労働組合）、個人との連帯を広げ、会員を増やす
 - (3) 秘密保護法や共謀罪の発動を許さない取り組み
 - (4) 関西生コン労組弾圧に抗議する全国のグループと共同・連帯する
 - (5) 関西生コン労働者の闘いをサポートする（裁判支援、署名、カンパなど）
 - (6) 講演会、学習会、懇談会などの開催
 - (7) ニュース等の発行、ウェブサイトの運営
 - (8) その他必要とされる活動

連絡先：名古屋共同法律事務所

TEL 052-262-7061 FAX:052-262-7062

〒460-0011 名古屋市中区大須四丁目13番46号

ウイストリアビル5階

<https://kannama-tokai.jimdofree.com/>



関西生コン労組つぶしの 弾圧を許さない東海の会

入会の呼びかけ



関西生コン労組つぶしの弾圧を許さない東海の会

コンプライアンス活動を「業務妨害」、保育所に提出する「就労証明書」を求めたら企業に対する「強要罪」で逮捕された。

労働安全衛生法は労使が協力して労働現場の安全衛生を確保することを義務づけています。関生労組組合員が輪番で自発的に行っている現場巡視活動を「威力業務妨害」として組合員を逮捕するとは暴挙としか言い様がありません。

労組の要求を「強要」とする等、この弾圧は、労働組合法を無視した権力犯罪です。労働組合のない社会、その先には共謀罪を使った社会運動の弾圧が見えています。



「東海の会」も参加した組合員の長期勾留への抗議行動（京都地裁前）

全日本建設運輸連帯労働組合関西生コン支部とは

生コンの製造・運搬を行う労働者の産業別労働組合です。生コン生産工場とその輸送業者で雇用されている中小企業のドライバーが大半を占めています。

日本では、企業別労働組合が殆どですが、関西生コン支部は産業別労働組合として企業横断的な集団交渉を実現、「同一労働・同一賃金」をめざしてきた長い歴史を持っています。

また、大きな力を持つ大資本のセメントメーカーやゼネコンに対抗するため、使用者である中小企業が集まって協同組合を結成することを促し、生コン価格の適正販売を実現して賃金原資を確保、生コン産業やそこで働く労働者を守る活動を行ってきました。

民主主義を根底から破壊する弾圧を許すな！！

あなたも是非一緒に

私たちはこの弾圧は労働組合の「系統」や「路線」の別なく労働者の権利剥奪と市民の自由な活動の全面的規制を狙ったものだと認識しています。弾圧に抗する運動は2018年以降、関西から始まって北海道から沖縄まで各地で労働者・市民・法学者・弁護士が声を挙げ、弾圧に抗する運動が広がりつつあります。共謀罪の「乱用」を止める大切な取り組みです。「東海の会」（略称）への入会を呼びかけます。

役員【共同代表】



熊沢 誠（甲南大学名誉教授）

今回の労働組合つぶしの本質はなにか。関生支部は、企業の枠も雇用形態の区別も超える組織形態を取り、製品価格と賃金の安売り競争を防ぐ産業政策を擁し、そしてストライキや説得ピケのできる行動力を備えるきわめてまっとうな労働組合である。だが、先進国で達成された労使関係の基準に照らせばまことに正当なこの労働組合も、正規雇用、非正規雇用もふくめておよそ労働者の切実なニーズを汲んで闘うことのない企業別組合の普及する現代日本では、残念ながらなお例外的な存在といえよう。そこにつけ込んで、ストライキを放棄している「ふつう」の企業別組合をパートナーとする安定した労使関係を日本の強みであり誇りとしている政財界は、関生支部という突出した喉元の棘を、検察による刑事訴追という、野蛮ながら組織的で周到な権力行使をもってひきぬこうとしている。

日本の労働者の厳しい受難は、ひっきょう関生支部のようなまともな労働組合なしには救われない。この常軌を逸した弾圧をはねかえす闘いに敗北すれば、これからは、ふつうの労働者が労働組合運動によって生活と人権を守ることが困難になる。徐々に湧出してくる憤りの熱量のすべてを、屈しない行動に結実させよう。



石田好江
愛知淑徳大学
名誉教授



大脇雅子
弁護士



柿山 朗
元全日本海員
組合全国委員



中谷雄二
弁護士